

マルセイニュース 2月号

発行日 2018/2/22

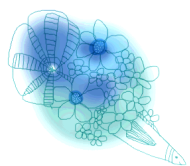
株式会社 マルセイ
浦河町東町うしお1丁目
〒057-0005 TEL0146-22-5123



パブリックビューイング会場で
たくさんの町民が大声援！

2月18日(日)総合文化会館 パブリックビューイング会場

頑張れ、小田卓朗選手！頑張れウィリアムソン師円選手！平昌オリンピックに浦河出身の二人のスピード選手が出場。（これを書いている現在、オリンピック開催の真只中）ご家族や関係者はもちろん町民みんなが応援する中、1500m競技では小田選手5位、師円選手10位と二人揃って入賞の大活躍！こんなに明るいニュースを町にもたしてくれてありがとう！小さなリンクを手作りして守り続けて来た方々の、「ここからオリンピックで活躍するような選手を！」という願いが現実になりましたね。大きな夢と希望をありがとうございます。次のレースも楽しみに応援します！



冬にだけ見られる「氷の宝石・ジュエリーアイス」が秘かなブームに 浦河にあるよ、「ジュエリーアイス」

写真家の間などでひそかに知られていた「ジュエリーアイス」に十勝の豊頃町が注目。町をあげて宣伝に力を入れ、この冬は新たな北海道観光の注目スポットとして知名度を上げています。その神秘的な氷の宝石・ジュエリーアイスが浦河の海岸にもありましたよ。美しい写真に収められた浦河のジュエリーアイス。写真を撮った方のご協力をいただいてご紹介させていただきます。私たちの足下には宝ものがいっぱいですね。



1、豊頃町の岸に打ち上げられた氷は打ち上げられる前に波にもまれて角が取れ、宝石のように丸くなるそうです。浦河のは別の魅力がありますね。



ガス乾燥機の試用を開始 洗濯物がふわふわです～！



ガス衣類乾燥機「乾太くん」を試用してみました！スッキリ箱型のスタイルなので置くだけでOK。意外と簡単に設置できるのですが、ガス乾燥機なので電気コンセントの他にガス配管と排湿筒用の穴が必要になります。さて、ガス乾燥機のある暮らしをこれから時々ご報告させていただきます♪

「標準」のスイッチを押して回しました。終わるのを待ちきれず、10分ほどでドアを開けてチェック！「もういいんじゃない？」とここでストップです。だって、9割方は乾燥してしまいました。しかも、ふんわりふつかふかで、柔軟剤が苦手な私に、これはとってもうれしいです。タオルは特にふんわりと干しあがっていました。もう少しだけ乾燥が必要な洗濯物だけを干して、今日の洗濯はおしまい。あつという間に乾いて、これはうれしい時短です。しかも、仕上がりが全然違います。衣類がホント、ふつくら仕上がっていましたよ。次は、しっかりと乾燥機だけで乾燥させて、ご報告しましょうね。お楽しみに～♪

待ち切れずに
開けてみると
ほとんど乾いてた！

新しいものはうれしいですね。ちよつとドキドキしながら、初めてガス乾燥機に洗濯物を入れて回してみました。このぐらいかな？と、先ずはいつも使っている洗濯物カゴにひとつ分を入れましたよ。ドラムの半分くらいまでが入れる目安なんだそうです。



厳冬にも関わらず、ストーブ不具合の相談も少ない今シーズン！ タンクのトラブルもなかったのは 夏季の“メンテナンス効果”でしょうか？

昨年、の点検で交換をすすめられたものの、ひとまず保留にしてひと冬を過ごしたタンクは、この冬の間に、より劣化が進んでいると思われます。注意を要します。気を付けてご使用ください。今年も『タンクの無料点検』を実施します。今年も事故のない一年を目指します！

マルセイでは夏季期間を利用して定期配送契約のお客様には、『ホームタンク無料点検』を実施しています。昨年は例年より多くのお客様がタンクや部品の交換を実施してくださいました。点検結果を受けて、安全管理のためにご自宅のタンクの現状を確認してください。ご理解をいただきありがとうございます。

タンク点検の結果を
今年もしっかり
チェックしましょう！

一昨年の冬は町内でいくつかの油漏れ事故が発生したことから、浦河消防署からも注意の呼びかけがありました。実は、事故原因の多くが老朽化したタンクや配管等の腐食によるものだったこともあり、タンク点検の大切さを改めて見直すきっかけになりました。



* 長期使用によるタンクの劣化具合は様々ですが、確実に腐蝕は進行しています。左写真のような腐食の状態だと触れただけで崩れてしまうほどのもろさです。劣化が進むと右の写真のように、原型がなくなるほどボロボロに！

● 古くなったタンクの
油漏れ事故を防止しましょう！

* 安全管理のため今一度
ご自宅のタンクをご確認下さい

- ・ タンク本体（さびや腐食、傾き）
- ・ タンクの脚部（曲がりや腐食）
- ・ 配管やケージ（亀裂や劣化）
- ・ 接続部（劣化やゆるみ）



おめでとうございます！

2018年 新春マルセイお年玉クロスワードパズル

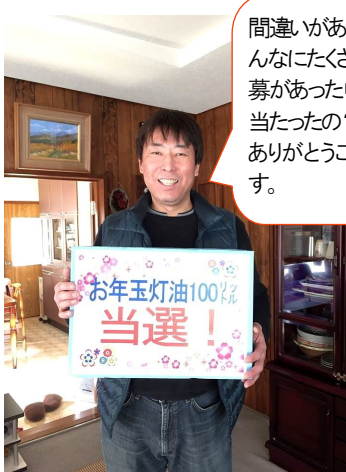
「お年玉灯油」をプレゼント

灯油100ℓ当選者発表



ごめんなさい！設問の表記にミスがありました。それにも関わらず正解を導き出してご応募いただき感謝申し上げます。そして、たくさんのご応募ありがとうございました。はがき37名、メール15名、合わせて52名の方からのご応募をいただきました。

フ	ジ	イ		カ	マ		ブ
ウ		ア		ミ	サ	イ	ル
ス	キ	ツ	プ		シ		ゾ
イ	ヌ		チ	ソ	ク		ン
		ケ		ン		パ	
	イ	ン	ス	タ		ワ	ナ
ス		ゲ		ク	リ	ハ	ラ
シ	ヤ	ン			キ	ラ	ク



平田 貴敬 様

間違ひがあつてもそんなにたくさんの応募があつた中から、当たつたの？ありがとうございます。



吉川 真也 様

確か、2回目ですよ。9年前に妻が当選。あの時は、灯油50ℓをいただきました。ありがとうございます。

答 マルセイの マ ッ ク ス & パ ワ フ ル

ぽわふる日記おもしろかったです。 堺町東 R・N様

何かあるとすぐ来ていただきありがとうございます。多少無理なお願いも笑顔で対処していただきうれしかったです。マルセイニュースのお料理の欄、毎月待ち遠しいです。

大通り5丁目 H・D様

浦河4年目ですが、最初はガス屋さんが地域情報誌を出しているのが不思議でしたが、今はすっかり慣れて届くのを楽しみにしています。頑張ってください。

東町かしわ S・M様

マルセイニュース楽しく読ませていただいています。私も同年代なのですが、皆さんのパワフルさに感心しています。頑張ろうという気にさせていただいています。これからも頑張ってください！

緑町 S・K様

これからもクスッと笑えるようなニュースお願いします。

堺町東T・T様

今年は猛寒波でまるで冷蔵庫の中に入ったようで身も心も寒々しますが、マルセイニュースを見ると色があってホットしますネ。

昌平町 E・M様

社長のコラムを読むのが好きです。特に音楽に関しての。私はGSの後に来たフォークソングがはやった時代、東京で学生していました。加川良、遠藤賢司、高田瘦など最高でした。

東町かしわS・Y様

元気な皆様方より活力をいただいております。

常盤町 T・H様

ありがとうございます！





2005年6月(7号)で初めて社長が作った料理が「野菜入り塩焼きそば」。この頃から魚焼きグリルの便利な使い方を伝えようとしていたんですね。

グリル調理は失敗なく時間がくれば料理は完成！でも、試食の反応は「…。」だったと書かれています。どうやら麺の分量だけ倍量だったので、おいしくなかったようですね。笑



2006年1月(14号)では、なんと社長が「ロールパン」を焼いています。大きさも形もバラバラさったようですが、それでも何とか形にしたようですね。

この頃すでに、「社長のレシピで実際に料理してみましたよ～」と、お客様からのコメント付きの年賀状をいただいています。



2010年7月(68号)ではばわふるさんのリクエストに応じて「ジャージャー麺」。

この頃には時々、高評価を得ようになっている社長の料理です。ま、選ぶレシピがいいからでしょうけど、ね～ ^^



社長が調理できる = どなたでも簡単に調理できる ここを大切にしてきました

これからも「ガスでクッキング」してください



さて、レシピを決めるときに大切にしているのが、町内で無理なく手に入る食材で作れることです。そうそう、ばわふるさんに何が食べたいかを聞いて決めると食材が豚バラになることが多かったですね。



先月号の簡単パスタには、札幌在住の友人から、今夜は夫が作ってくれました！おいしかったよ～と写真とメールで報告が^^

たくさん料理をしてもらって少しでも多くガスを使ってもらいたい！実は、そんなガス屋の下心ありありのページなんですけど！(笑)にもかかわらず、毎月楽しみにしてくださる方もいて、「作ったよ」「あのレシピ良かったね」と声を掛けていただけるのは本当にうれしいこと。これからも実用的なレシピのご紹介を心がけますね♪

うれしいですね。「あのページはとっておくんだよ」という方もいるのが「ガスでクッキング」です。このページを楽しみにしている方がなぜか多いようで、「いつも楽しそうに食べてるね」「あんなたち、食べてばかりいるね」と声もかけられます。

なぜか人気なのが「ガスでクッキング」

同じ年の5月(65号)では、マックスがお客様から「ベコモチ」を習って作りました。懐かしいですね。今年はお客さんと一緒に調理する機会も企画しましょうか。それも楽しそうですね♪



マックスさん、割烹着の肩がずれてますよ～

この季節になると思いだされるのが、ばわふるさんが担当した「びつくり桜餅」。8年前の2月(63号)でしたね。食紅を入れ過ぎて驚くほどのピンク色に！本当にびつくりして、この名前になりました。



なんか、若くて可愛い…こんなだったんですね～



2月3日(土) 昌平町 妙龍寺さん

社長、人生初の厄祓いに！

今年、還暦を迎える社長。人生ひと巡りしたことで、新しい人生のスタートと考えて、よい年にしたいと思っています。今年、早生まれのマックスと二人、夫婦揃って厄年ということ。そこで、社長は人生初の厄祓いに行ってきました。そしてなんと、社長が豆をまく役に！どうですこの社長の嬉しそうな顔。(笑)

年男や年女は縁起が良く、神様の力を持つていて、豆をまくと邪気を追い払う効果が強いと考えられているそうです。そこで、年男の社長がその役に。厄年の人が豆をまくのは別の意味があるとも。厄年に当たる人は人生のうちで何回かの災難を身につけているので、その災難を落とすつもりで厄払いのために真正な力を持つた豆を投げて少しでも災難が落ちるようになります。社長、今年が良い年になりますね。



鬼はそと～！
福はうち～！





『CAPおとなワークショップ』 「子どもへの暴力防止プログラム」

～ 子どもの権利を守るため、子どもを孤立させないため、
子どもを支援するために何ができるか考える ～

日時:2月9日(金)18時～20時 会場:堺町小学校 主催:堺町小学校PTA研修部



『CAPおとなワークショップ』に参加させていただきました。CAPプログラムは、子どもたちがあらゆる暴力(虐待、いじめ、誘拐、性暴力など)から自分を守るために開発された人権教育プログラムです。子どもたちには、「安心」「自信」「自由」という大切な3つの権利があることから、この大切な権利が奪われそうになった時は「自分を守るためにあなたのできることはたくさんあるんだよ」と自分の大切さを伝えます。このワークショップに参加して、私もいくつもの大切なことを学ばせてもらいました。子どもたちはもちろん、CAP体験をする大人が増えることで子どもたちを未然に暴力から守ること、孤立する子どもを出さない地域でありますように…と思いました。

マックス

自分を守るためのプログラムを子どもたちへ届けたい！それが「うらかわCAP」の願いです

メールアドレス:urakawa.cap@gmail.com

「この日、子どもたちが体験するCAPワークショップを、実際に体験しました。」

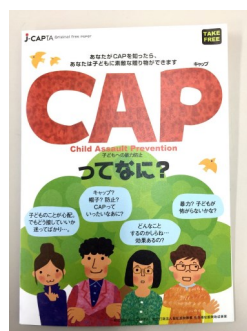
先ず最初に「暴力」について考えました。ことばの暴力や肉体的な暴力など、暴力にはいろいろあること。そして、暴力を受ける人は共通して、安心、自信、自由を奪われるということを確認しました。そうですね、そこを傷つけられるのですよね。プログラムを通じて、暴力によつて脅かされてしまう「安心」「自信」「自由」は、生きるために誰もが持っている大切な3つの権利なんだよ

「子どもが持っている大切な3つの権利「安心」「自信」「自由」」

CAPは、子どもたちが暴力から自分を守るためのプログラムです。アメリカ・オハイオ州での小学生レイプ事件をきっかけに開発され全米から広がりました。

「CAPとは?」

Child Assault Prevention (子どもの暴力防止)



代表の伊藤さんからも話を聞きました。他の方によるロールプレイも、とてもわかりやすく勉強になりました。

と伝えられます。私は、この日の『CAP大人ワークショップ』に参加できたことに感謝しました。この大切な3つの権利を、大人の私も持っているということにあらためて気づかされたからです。なんだかしあわせになれるチケットを手にした気持ちになりました。

CAPプログラムでは、「権利を奪われそうになったとしてもできることはたくさんあるよ」というメッセージも伝えられます。

中でも、「NO!」と自分の意思を表明すること「GO!」その場を離れる、逃げること「TELE!」誰かに話す、相談することこの3つの方法で自分の身を守ることができるよう、寸劇やロールプレイ(役割劇)などを通じてわかりやすく示されます。

CAPプログラムを体験する子どもたちは、自分たちの持っている大切な権利を知り、自覚し、自分を守るための手法を学ぶことができます。危険を回避するためには、「くしてはいけません」と

という方法ではなく、「くすることができるよう」と考えることが大事だと教わりました。これは、大人の私たちにとつても自分を守るために知っておきたい大切な手法だと思いました。

CAPプログラムを地域に届けたくて「うらかわCAP」発足

子どもたちを守るために有効では?と、代表の伊藤のぞみさんは何年もCAPへの思いを温めていたそうです。保健師の仕事を辞めたタイミングで自らもCAPプログラムを体験。平成28年4月に、浦河青年会議所の協力を得て、浦河で初めてのCAPワークショップを札幌から講師を招いて実現しました。

その時に、やっぱりCAPプログラムを浦河で提供したいと決意。呼びかけに応じてくれた同じ思いの仲間と共に昨年発足したのが「うらかわCAP」です。

有志メンバー8人の方々は子どもに関係する職種の方が多く、ほとんど全員が自費で受講費を払い40時間の講習を受けた方達ばかり。「CAPを知ることでも未然に暴力から自分を守ってほしい。」「もし暴力を受けてしまったとしても、あなたが悪



NOと言えなくてもいい。逃げられなくてもあなたが悪いのではない。他に何が出来るだろうと、どこまでも問題解決を引き出していくのがCAPです。

いのではない。何ができるか一緒に考えようね」と100%子どもの側に立ち、出来ることを一緒に考えることを大切にします。

もつともつと学校や幼稚園・保育所、各団体などに呼ばれてCAPワークショップを届けたいというのが、「うらかわCAP」の大きな願いです。その願いを実現するためには、地域の方の理解と協力、そして応援が必要だと思ひ私もサポート会員になりました。

子どもたちに限らず、地域の中でこの暴力防止プログラムを知る大人が増えたなら、それは大きな、地域の財産になるかもしれませんね。安心できて、自信を持って、自由でありますように!子どもたちの声を聴いて、どのように対応したらよいかを知る大人を増やしたい、子どもたちを守りたいと頑張っている「うらかわCAP」のみならず、貴重な体験がありがとうございました!



最近読んだ 本の中より…



「なぜ日銀の金融緩和が「異次元」と言われるかがわかったかな？アメリカですらマネタリーベースの対名目GDP比は20%前半だった。日本はもう80%に達している。これからもどんな比率は伸びていく。やがて名目GDPの額を超えて100%超になるだろう。こんな規模の緩和をやっているのは世界で日本一国だ。」「もつこれ怖いんですけど・・・異常すぎるでしょ。」（本文より）

『アベノミクスによろしく』

明石順平 著（1984） 集英社インターナショナル 発行

経済にがてです。経済学なんてまったく知りません。そんなわたしが本書を読んでみました。まず感想を言います。わからないけど、たいへん面白い。面白いけどわからないので、繰り返し読みました。5回読みました。若干理解できました。そのうえで肝はここだ！と思ったのが冒頭に引用したことです。金融緩和の規模が世界に例を見ない超異次元レベル、それがアベノミクス。それは何かをめぐって、専門家が日夜意見をたたかわせているというわけです。

物価が上がれば 景気が良くなる？

2013年、日銀は年間で60〜70兆円お金を増やすことにしました。現在はさらに増えて一年で80兆円お金を増やしていま

す。4年で300兆円以上のお金が増えました。桁が大きすぎて実感がわきませんが、こんなことを続けているのは世界で日本だけだそうです。なんのためにそんなことをしているのかというと、インフレにするためだそうです。経済学には「物価が上がれば景気が良くなる」という考え方があり（リフレ派という）、それに則のつとてインフレをめざしています。

現状は、目標にはかなり遠いですが世の中はインフレに少しなってきました。物価は上がりました。ポテトチップスやマヨネーズの中身が少なくなりましただね？灯油も高くなりましたよね？物価が上がったことをたいていの方は実感できるのではないのでしょうか。

さてそれで、暮らし向きはみなさん良くなりましたか？というのが一番大事なことになります。本書

はさまざまなデータによって、多くの人にとってはまったく良くなっていないと結論づけています。わたしは本書に信頼を置きますが、世の中にはアベノミクス肯定本もたくさんありますので、ど素人のわたしにはこれ以上のことは書けません。

『中央銀行は持ちこたえられるか』も 読んでみました

ポテチの内容量のことはともかく、こんなに国のお金を増やして大丈夫なのか、この先どうなるのかということが気になるのかと。本書も国の債務不履行、超インフレ、預金封鎖などを最悪の事態として予想しています。気になるのもう1冊読んでみました。河村小百合さんという日本銀行で働き内閣の委員も歴任した、経済の専

門家の『中央銀行は持ちこたえられるか』という本です。こちらはずっと詳細な分析が書かれています。が、最悪の事態を心配していることは同じです。

読んで思いました。この議論って、原発の是非と似ているなあと。反原発の論者の意見も、反アベノミクスの論者の意見も当たらない方が世の中には望ましいです。自分たちの予想が外れた方が絶対良いわけで、最初から割の合わない仕事をしているといえます。どうしてそんな割の合わない仕事をするのかと思いましたが、河村小百合さんが書かれている、将来のこと、もたに責任を持つ、「想定外だった」という言い訳を絶対にさせない、というこの使命感に尽きると思います。

社長

「マルセイ登山部」の発足なるか…な？ 社長 “アポイ登山”を始めました！



社長が登山を始めました。と言ってもアポイ登山です。でも、笑わないでください。笑）実は目標ができたようです。そこところは、社長のコラムを読んでみてください。ともあれ、登山できる体に！と、運動不足の体を鍛えるために毎日歩くように心掛けています。今日この頃です。

何を思ったか、冬山初登山！

1月28日（日）。ストックなどの登山道具を借りてアポイの山小屋まで無事に登りました。先ずは無理のない目標の山小屋からとはいえ、いきなり冬登山。でも、当社の若者二人に守られながら一緒にだったので安心です。山小屋では恭平くんがくれた美味しいコーヒードで一息つき、下山後は3人でアポイのお風呂に入って解散でした。

「気持ちの良い休日だった〜！」とうれしそうだった社長。近い休日に、また3人で登るのを楽しみにしている様子です。そうそう。お土産の筋肉痛は2日後くらいからでした。社長。



下に敷き詰めた玉ねぎのスライスが美味しかった。グリルは焼き野菜がおすすめです！



ガスでおいしくクッキング

グリルだと簡単です！

白身さかなのパン粉焼き

お試しください♪フライのようなでき上がりに大満足！何よりも、揚げないのでヘルシーです！といっても、大好きなバター使っちゃったけど…。他にも「ポテトのグラタン風」と「ハンバーグ」のグリル調理も試してバッチリ！



●材料（4人前）

■ 白身魚（タラ）	4切れ
・ 塩・こしょう	適量
・ オリーブオイル・バター	適量
・ タマネギ → スライスする	お好きな量
A パン粉+小麦粉	適量

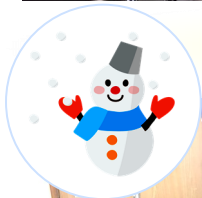


スライスしたじゃがいもに生クリームをかけて、ベーコンとチーズをのせました。

合挽き肉のハンバーグはふくらみジューシーに仕上がりましたよ^^

●作り方（参照 魚焼きグリルで100レシピ スペースパン）

- 1、Aを混ぜ合わせる。白身魚に塩こしょうをしておく。
- 2、20分ほどしたら、白身魚にAの衣を付ける。
- 3、グリル調理器具「ラ・クック」にスライスした玉ねぎを並べ、次に白身魚をのせてオリーブオイルを回しかける。（私たちはお好みでバターも少しのせました^^）
- 4、フタをしてグリルに入れて、上下強火で10分前後。焼き色を付けたかったので、フタを外して上火だけ2分ほど加熱しました。→ ここは、ご自分のガステーブルの能力に適応して加熱調整して下さいね。



雪かきご苦労さまでした。みんなでランチ「いただきまーす！」

今回はとにかくグリルを使って調理してみました。時短調理が可能なグリル用調理道具を、もっと日常的に使いこなしたいですね。今回は、うーんと活用して調理してみました。いやいや、びっくり！これみんなで、1時間くらいです。

本当に便利であつという間に3品のメイン料理ができ上がり、どれも美味しくできましたよ～♪だから今日は、採点はなし！でも、見逃してくれない人がいました。お水を入れ過ぎて柔らかく炊きあがった30雑穀米に一言。「これってなあに？減点ですね！」と手厳しい評価のばわふるさん。消化にもいいし、まあいいじゃないですか。お許しを～～。（笑）



野菜たっぷりのランチを、みんないつもきれいに食べてくれるので嬉しいですね。ダイエット？いえいえ、冬なので脂を付けて寒さ防止？ますますまん丸に育ってしまったマックスです。（泣）



野菜イラスト 素材屋じゅんさん

朝から雪かきに追われた2月15日（木）。寒い日が多くて灯油の配送もフル回転の毎日ですが、少ない人数で頑張っているマルセイです。みんな元気でこの冬を乗り切れますようにと願いながら、今日は豪華になりましたよ～～

そして、この日でマルセイの中から事務所を移転することになった(株)ユートラインさんとも最後のランチとあって、マックスとさっちゃんの二人が頑張ってごちそうを作りました。



社長のちよつと長いコラム

「遠くにフラッグ(旗)をたてよう」

いつのまにか2月も半ばです。早いですね、月日の過ぎるのは。あれよという間に満60才まで百日を切りました。四年に一度のオリンピックがついにこのあいだのように感じられます。このままだとそのうち、オリンピックが半年ごとに開かれていくと感ずるんじゃないかとゾッとするほど、月日の経つのが早いです。一日一日を大切にしようと思ひ出しては誓うのですが、きのうもお菓子を食べながらテレビで所ジョージをみているうちに寝てしまいました。ま、所ジョージと高田純次はサイコーですが。

先日、アポイ登山をしました。といっても、山小屋までです。最後に登ったのは40才ちよつと過ぎのときですから、ずいぶん前のことになります。登り始めてすぐに、ダメかもしれないと思ひましたが、一緒に登ってくれた恭平君と圭佑君のおかげで目的の山小屋までたどり着くことが出来ました。とてもいい気持ちでした。突然山登りを始めたのには理由があります。昨年暮れに数人で経営合宿を実施して、今年の目標を考えたことは先月誌上でご紹介したとおりです。

経営合宿の中で目標の一つとして、「健康を考え適度な運動をする」という項目をたてました。これにコンサルタントのSさんから



猛烈なダメ出しを食らいました。「小山さん、いつも言っているように『目標』ってのは手が届かないくらい遠い先の方に立てる旗のことをいうんだよ。事業

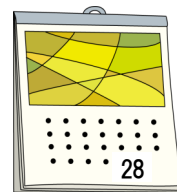
だったら生きている間にはあそこまでは行けない、と内心は怯むくらい遠くに置くものだよ。人からはアイツあんな大風呂敷広げてと笑われるくらいいい目標で、ちょうどいい。それからいくと『適度な運動』ってなんだい？庭先に目標の旗を立ててどうするの。だいいち何が適度なのか、なんとも言い逃れできるじゃない。そういうのはダメ。」と。そのあといくつか案を出したのですが、どれもダメ。思わず口から出たのが、「来夏にSさんとアポイ登山対決をする」というものでした。ちなみにS氏の趣味はトライアスロン。ここ数年は毎夏、浦河へは群馬から自転車車で来て自転車車で帰ります。

S氏、最初は笑ってこう言いましたね。「小山さん、いくら何でもそれは無謀だ。ムリ(笑)」。しかしすぐに思い直して訂正しました。「そうそう、そういうこと。そのくらい遠くに立てるフラッグ(旗)が目標です。その目標を実現するには今すぐに変わらなきゃいけないことがあるよね？食事を改善するとか毎日走るとかさ。適度な運動じゃ、そういう変化が起らないからダメなの。」

というわけで、この夏の7月22日アポイ対決へ向けて準備を始めたというわけなのです。目標をあきらめないための効果的な方策の一つに、できるだけ公言して引くに引けなくする、というのがあります。わたしもこれで後戻りはできなくなりました(笑)。

数日前のことですが、女優の綾瀬はるかさんの発言が「壮大すぎる」と話題になったそうです。新作映画の舞台挨拶で、映画にかけかねない夢は？と問われて綾瀬さんは「世界平和です」と応えました。「突拍子もない夢に周囲は哑然となった」(毎日新聞)そうですが、思ひっきり遠くにフラッグ(旗)を立てる綾瀬さん、わたしはすばらしいと思いますね。この映画観に行きますよ。

さのぱわふる日記



先日、うちの社長が「今年はオリンピックの年なのに何で28日までしかないんだ！」と言ひ出しました。「あのですね、それは夏季オリンピックの年です。だから！」と言うと、はあ？とした顔で「そしたら一日少ないって事になるんですよ。」と当たり前を言ひまして、なんと答えていいやら…そのまま無視しました。

その数日後、朝のミーティングが終わり若者たちが現場に出たあとです。ストーブの前に立つてカレンダーを見ながら、「いや、年月の経つのは早いね、師円くんの前回のオリンピックが、ついこのあいだと思つていたら、もう4年も経っているなんて、ビックリだわ。」と…そうなんです社長。年月は超スピードで過ぎ去っていくのです。

だから、社長もあつと言う間に還暦になってしまふのです。そうそう、先月、社長夫婦の還暦祝いを早生まれのマックスさんの誕生日に合わせで行ったところ、還暦だけは満年齢で祝うものだと後から知りました。

どうやら早とちりをしてしまった私。なので、今年の5月の社長の誕生日と、来年のマックスさんの誕生日には本物の還暦祝いを再度企画しなくてはなりません。ウヒヒ。

さあ、どんなお祝いが良いかな？ちなみに私の年齢はストップしています。

今年の健康診断で、「すごいですね、42歳ですよ」とまたまた褒められちゃった。肺活量42歳です！だから私の今年の年齢は42歳です。



発行 株式会社マルセイ

灯油・プロパンガス販売・機器修理

廃棄物収集運搬・暮らしのサポート事業

冬季期間(10月~3月) 定休日: 日曜・祝祭日 営業時間 8:30~6:00 土曜3:00



編集 おはなし家(マックス)

発行部数 3500部

【Emailアドレス】 marusei.gs@gmail.com

【マルセイブログ】「マルセイブログ」で検索してください

〒057-0005 浦河町東町うしお1丁目9-3

TEL 0146-22-5123